

## ひとわざ(一技)名: センサとAIで土壌を見える化

## 1. 概要

Henry Monitorでは、圃場でリアルタイムに測定と分析ができるセンサーシステムを開発しています。農業において土壌分析は施肥計画の策定など作物の育成に欠かせない重要な技術ですが、従来の方法では時間とコストがかかり、細かな計測と分析が難しかったのが現状です。実際の圃場では土壌成分にムラがあり、作物の生育に応じて状況が変化します。

そこで、場所ごとに計測し、その都度土壌の分析を行うことで、生産品の品質向上や収量の拡大につなげることができます。土壌の電磁気応答や光を使った容易な計測方法は化学薬品が不要で、持続可能な開発目標(SDGs)にも適した測定方法です。なお、この開発プロジェクトは経済産業省の成長型中小企業等研究開発支援事業(GoTech事業)の支援を受けて実施しています。

## 写真・図(要点説明)

## 従来の土壌分析

- ・結果は1ヶ月後
- ・結果がわかる頃では施肥のタイミングが遅い
- ・畑の平均的な分析



## Henry Monitorの分析

自社開発の磁界式センサで測定  
+  
AIを利用した分析  
分析結果がその場でわかる



- 土壌分析により土壌の変化を知る —
- ・土壌データを利用した農業のDX、精密農業へ展開
  - ・農産物収量、品質の向上
  - ・肥料、薬剤量の最適化

## 2. 企業概況

フリガナ	カブシキガイシャ ヘンリーモニター	フリガナ	コマツ タカフミ				
会社名	株式会社Henry Monitor	代表者名	小松 隆史				
		フリガナ	ナカノ シズカ				
		窓口担当	中野 禪				
事業内容	農業土壌成分の分析、金属材料の非破壊評価	URL	<a href="https://henrymonitor.com/">https://henrymonitor.com/</a>				
主要製品	磁界式センサとAIを用いた土壌成分分析装置 金属結晶の非破壊評価装置						
フリガナ	ナガノケン スワシ シガ						
住所	〒392-0012 長野県 諏訪市四賀2333-1 K-Lab						
電話/FAX	050-3200-1206	E-mail	<a href="mailto:shizuka_n@henrymonitor.com">shizuka_n@henrymonitor.com</a>				
資本金(百万円)	85.3	設立年月	2020年6月	売上(百万円)	—	従業員数	5

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他

・磁界式センサを利用して、土壌分析以外にも金属成分・加工処理結果の分析、非破壊評価を行います。

・ワイナリー専門Webメディア「terroir.media」テロワールドットメディアを運営。古くから生産しているワイナリーから近年起業したワイナリーまで日本のワイナリー、日本ワインの魅力を伝えます。